

第十二條 技手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ従事ス

第十三條 保健技師ハ上官ノ指揮ヲ承ケ醫務ヲ掌ル

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

簡易保険局官制ハ之ヲ廢止ス

秘

昭和七年十月十八日	法議
昭和七年十一月一日	公布
勅令 第七五八	號

行政簡素化實施ノ爲ニスル鐵道省官制改正ノ件

參照添附

勅令第

號

鐵道省官制

第一條 鐵道大臣ハ國有鐵道及之ニ關聯スル國營自動車竝ニ其ノ附帶事業ヲ管理シ地方鐵道、軌道其ノ他ノ陸運ヲ

統理ス

第二條 大臣官房ニ於テハ通則ニ掲グルモノノ外所管行政ノ考查一般及鐵道博物館ニ關スル事務ヲ掌ル

第三條 鐵道省ニ左ノ六局ヲ置ク

總務局

要員局

監理局

業務局

施設局

資材局

第四條 總務局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 陸運ニ關スル綜合計畫ノ設定其ノ他重要政策ノ綜合調整ニ關スル事項
- 二 本省所管ノ經費及諸收入ノ豫算、決算並ニ會計及其ノ監査ニ關スル事項
- 三 本省所管ノ國有財産ニ關スル事項ニシテ他ノ主管ニ屬セザルモノ
- 四 統計一般ニ關スル事項

第五條 要員局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 要員ノ整備ニ關スル事項
- 二 要員ノ厚生及體力ニ關スル事項

第六條 監理局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 地方鐵道、軌道、自動車交通事業其ノ他ノ陸運（小運送業ヲ除ク）ノ監理ニ關スル事項
- 二 國有鐵道ニ關聯スル國營自動車及其ノ附帶事業ノ業務並ニ其ノ自動車ノ改良、保存及管理ニ關スル事項

第七條 業務局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 國有鐵道及其ノ附帶事業ノ業務ニ關スル事項
- 二 國有鐵道ニ關聯スル國營船舶ノ業務並ニ其ノ船舶ノ調達、改良、保存及管理ニ關スル事項
- 三 鐵道大臣ノ管理スル交通機關ト他ノ交通機關トノ連絡交通及之ニ關聯スル交通宣傳ニ關スル事項
- 四 小運送業ノ監理ニ關スル事項

第八條 施設局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 施設（車輛、船舶及自動車ヲ除ク）ノ新設、改良、保存及管理ニ關スル事項
- 二 電力ノ調達及配給ニ關スル事項

第九條 資材局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 本省所管ノ物品ノ調達、保管、配給及處分ニ關スル事項
- 二 車輛ノ改良、保存及管理ニ關スル事項

第十條 鐵道大臣ハ施設ノ新設又ハ改良ニ關スル事務ヲ取扱ハシムル爲必要アリト認ムルトキハ地方官署ヲ置クコトヲ得

第十一條 地方ニ左ノ八鐵道局ヲ置ク

東京鐵道局

名古屋鐵道局

大阪鐵道局

廣島鐵道局

門司鐵道局

新潟鐵道局

仙臺鐵道局

札幌鐵道局

鐵道局ノ位置及管轄區域ハ鐵道大臣之ヲ定ム

第十二條 鐵道局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 國有鐵道及之ニ關聯スル國營自動車ノ現業事務並ニ其ノ附帶事業ノ現業事務ニ關スル事項

二 鐵道大臣ノ指定スル施設ノ新設又ハ改良ニ關スル事項

三 地方鐵道、軌道、自動車交通事業其ノ他ノ陸運ノ業務ノ監督ニ關スル事項

第十三條 鐵道大臣ハ鐵道局ノ事務ヲ取扱ハシムル爲メ地方官署ヲ置クコトヲ得

第十四條 鐵道省ニ鐵道監專任二十六人ヲ置ク勅任トス鐵道大臣ノ命ヲ承ケ廳務ヲ掌理ス

第十五條 各局局長ハ鐵道監ノ中ヨリ之ヲ補ス

第十六條 各鐵道局ニ局長一人ヲ置キ鐵道監ノ中ヨリ之ヲ補ス鐵道大臣ノ命ヲ承ケ局務ヲ掌理シ部下ノ職員ヲ指揮

監督ス

第十七條 鐵道省ニ鐵道官專任千七十一人ヲ置ク奏任トス上官ノ命ヲ承ケ廳務ヲ掌ル

鐵道官ニシテ文官任用令第五條ノ規定ニ依リ任用スル者以外ノモノノ員數ハ鐵道官ノ定員ノ十分ノ九ヲ超ユルコ

トヲ得ズ

第十八條 鐵道省ニ鐵道官補專任四萬六十三人ヲ置ク判任トス上官ノ指揮ヲ承ケ廳務ニ從事ス

第十九條 鐵道省ニ鐵道手ヲ置ク判任官ノ待遇トス其ノ定員ハ鐵道大臣之ヲ定ム

鐵道手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ廳務ニ從事ス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

鐵道部内臨時職員設置制、國際觀光局官制、鐵道調査部官制及鐵道局官制ハ之ヲ廢止ス

本令施行ノ際現ニ鐵道省、國際觀光局、鐵道調査部又ハ鐵道局ノ職員ノ職ニ在ル者別ニ辭令ヲ發セラレザルトキハ

勅任官タル者(大臣及次官ヲ除ク)ハ鐵道監ニ、奏任官タル者(祕書官ヲ除ク)ハ鐵道官ニ、判任官タル者ハ鐵道

官補ニ同官等及同俸給又ハ現ニ受クル俸給額ニ相當スル級俸ヲ以テ任ゼラレタルモノトス但シ現ニ受クル俸給額ニ

相當スル級俸ナキトキハ從前ノ俸給額ニ相當スル俸給ヲ受クルモノトス

本令施行ノ際現ニ鐵道局鐵道手タル者別ニ辭令ヲ發セラレザルトキハ鐵道省鐵道手ニ任ゼラレタルモノトス

本令施行ノ際現ニ鐵道省、國際觀光局、鐵道調査部又ハ鐵道局ノ職員ニシテ休職中ノモノ別ニ辭令ヲ發セラレザル

トキハ休職ノ儘第三項ノ例ニ依リ鐵道省職員ニ同官等及同俸給又ハ現ニ受クル俸給額ニ相當スル級俸ヲ以テ任ゼラ

レタルモノトス但シ現ニ受クル俸給額ニ相當スル級俸ナキトキハ從前ノ俸給額ニ相當スル俸給ヲ受クルモノトス

各省官制通則第十四條ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ鐵道省ニ於テハ書記官及屬ヲ缺ク

(參照)

各省官制通則(抄)

第十四條 各省ニ左ノ職員ヲ置ク但シ鐵道省ニ於テハ書記官及屬ヲ缺ク

政務次官

參與官

局長

祕書官

書記官

屬

鐵道省官制新舊對照表

改 正(鐵道省官制)

第一條 鐵道大臣ハ國有鐵道及之ニ關聯スル國營自動車
並ニ其ノ附帶事業ヲ管理シ地方鐵道、軌道其ノ他ノ陸
運ヲ統理ス

第二條 大臣官房ニ於テハ通則ニ掲グルモノノ外所管行
政ノ考查一般及鐵道博物館ニ關スル事務ヲ掌ル

第三條 鐵道省ニ左ノ六局ヲ置ク

- 總務局
- 要員局
- 監理局
- 業務局
- 施設局
- 資材局

第四條 總務局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 陸運ニ關スル綜合計畫ノ設定其ノ他重要政策ノ綜
合調整ニ關スル事項
- 二 本省所管ノ經費及諸收入ノ豫算、決算並ニ會計及
其ノ監査ニ關スル事項
- 三 本省所管ノ國有財産ニ關スル事項ニシテ他ノ主管
ニ屬セザルモノ
- 四 統計一般ニ關スル事項

第五條 要員局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 要員ノ整備ニ關スル事項
- 二 要員ノ厚生及體力ニ關スル事項

第六條 監理局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 地方鐵道、軌道、自動車交通事業其ノ他ノ陸運(小
運送業ヲ除ク)ノ監理ニ關スル事項
- 二 國有鐵道ニ關聯スル國營自動車及其ノ附帶事業ノ
業務並ニ其ノ自動車ノ改良、保存及管理ニ關スル事
項

現 行 鐵道省官制
鐵道局官制

第一條 鐵道大臣ハ國有鐵道及之ニ關聯スル國營自動車
並ニ其ノ附帶ノ業務ヲ管理シ地方鐵道、軌道其ノ他ノ陸
運ヲ監督ス

第二條 大臣官房ニ於テハ通則ニ掲クルモノノ外職員ノ
養成保健、鐵道衛生ニ關スル事務、鐵道業務ニ關スル
研究及所管行政ノ考查一般ニ關スル事務ヲ掌ル

第四條 鐵道省ニ左ノ八局ヲ置ク

- 監督局
- 運輸局
- 建設局
- 工務局
- 工作局
- 電氣局
- 經理局
- 需品局

第十條 經理局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 本省所管ノ經費及諸收入ノ豫算決算並會計ニ關ス
ル事項
- 二 會計ノ監査ニ關スル事項
- 三 本省所管ノ國有財産ニ關スル事項

第五條 監督局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 地方鐵道ノ免許及軌道ノ特許ニ關スル事項
- 二 地方鐵道及軌道ノ監督ニ關スル事項
- 三 地方鐵道ノ補助ニ關スル事項
- 四 鐵道及軌道以外ノ陸運ニ關スル事項
- 五 陸上交通事業ノ調整ニ關スル事項

第七條 業務局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 國有鐵道及其ノ附帶事業ノ業務ニ關スル事項
- 二 國有鐵道ニ關聯スル國營船舶ノ業務並ニ其ノ船舶ノ調達、改良、保存及管理ニ關スル事項
- 三 鐵道大臣ノ管理スル交通機關ト他ノ交通機關トノ連絡交通及之ニ關聯スル交通宣傳ニ關スル事項
- 四 小運送業ノ監理ニ關スル事項

第八條 施設局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 施設（車輛、船舶及自動車ヲ除ク）ノ新設、改良、保存及管理ニ關スル事項
- 二 電力ノ調達及配給ニ關スル事項

第九條 資材局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 本省所管ノ物品ノ調達、保管、配給及處分ニ關スル事項
- 二 車輛ノ改良、保存及管理ニ關スル事項

第十條 鐵道大臣ハ施設ノ新設又ハ改良ニ關スル事務ヲ取扱ハシムル爲必要アリト認ムルトキハ地方官署ヲ置クコトヲ得

第十一條 地方ニ左ノ八鐵道局ヲ置ク

- 東京鐵道局
- 名古屋鐵道局
- 大阪鐵道局
- 廣島鐵道局
- 門司鐵道局
- 新潟鐵道局
- 仙臺鐵道局
- 札幌鐵道局

第六條 運輸局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 國有鐵道及之ニ關聯スル國營自動車ノ運輸並其ノ附帶ノ業務ニ關スル事項
- 二 鐵道大臣ノ管理スル交通機關ト他ノ交通機關トノ連絡運輸ニ關スル事項

第七條 建設局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 新設線路ノ調査計劃ニ關スル事項
- 二 新設ノ線路及建造物ノ工事ニ關スル事項
- 三 線路及建造物ノ改良ニシテ新設ニ準スヘキモノニ關スル事項

第八條 工務局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 土地、線路及建造物ノ保存及管理ニ關スル事項
- 二 線路及建造物ノ改良ニ關スル事項ニシテ建設局ノ主管ニ屬セサルモノ

第九條ノ二 電氣局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 電氣設備ノ新設、保存及改良ニ關スル事項
- 二 電力ノ發生及配給ニ關スル事項

第十條ノ二 需品局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 本省所管ノ物品ノ調達ニ關スル事項
- 二 本省所管ノ物品ノ保管、配給及處分ニ關スル事項

第九條 工務局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 車輛ノ製作、保存及改良ニ關スル事項
- 二 工場作業ニ關スル事項

第十六條 鐵道大臣ハ鐵道ノ建設、改良、工作又ハ電氣ニ關スル事務ヲ取扱フ爲必要アリト認ムルトキハ地方ニ事務所ヲ設クルコトヲ得

(鐵道局官制)

第三條 鐵道局ノ名稱、位置及管轄區域ハ鐵道大臣之ヲ定ム

鐵道局ノ位置及管轄區域ハ鐵道大臣之ヲ定ム

第十二條 鐵道局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 國有鐵道及之ニ關聯スル國營自動車ノ現業事務並ニ其ノ附帶事業ノ現業事務ニ關スル事項
- 二 鐵道大臣ノ指定スル施設ノ新設又ハ改良ニ關スル事項
- 三 地方鐵道、軌道、自動車交通事業其ノ他ノ陸運ノ業務ノ監督ニ關スル事項

第十三條 鐵道大臣ハ鐵道局ノ事務ヲ取扱ハシムル爲地方官署ヲ置クコトヲ得

第十四條 鐵道省ニ鐵道監專任二十六人ヲ置ク勅任トス鐵道大臣ノ命ヲ承ケ廳務ヲ掌理ス

第十五條 各局局長ハ鐵道監ノ中ヨリ之ヲ補ス

第十六條 各鐵道局ニ局長一人ヲ置キ鐵道監ノ中ヨリ之ヲ補ス鐵道大臣ノ命ヲ承ケ局務ヲ掌理シ部下ノ職員ヲ指揮監督ス

第十七條 鐵道省ニ鐵道官專任千七十一人ヲ置ク奏任トス土官ノ命ヲ承ケ廳務ヲ掌ル

鐵道官ニシテ文官任用令第五條ノ規定ニ依リ任用スル者以外ノモノノ員數ハ鐵道官ノ定員ノ十分ノ九ヲ超ユルコトヲ得ズ

(鐵道局官制)

第一條 鐵道局ハ鐵道大臣ノ管理ニ屬シ左ニ掲グル事務ヲ掌ル

- 一 國有鐵道及之ニ關聯スル國營自動車ノ現業事務並ニ其ノ附帶ノ業務ニ關スル事項
- 二 鐵道大臣ノ指定スル鐵道ノ建設、改良又ハ工作ニ關スル事項
- 三 地方鐵道、軌道其ノ他ノ陸運ノ業務ノ監督ニ關スル事項

(鐵道局官制)

第二條 鐵道大臣ハ鐵道局ノ事務ヲ分掌セシムル爲地方官署ヲ置クコトヲ得

(鐵道局官制)

第五條 局長ハ鐵道大臣ノ命ヲ承ケ局務ヲ掌理シ部下ノ職員ヲ指揮監督ス

第三條 鐵道省專任書記官ハ二十五人ヲ以テ定員トス

第十一條 鐵道省ニ專任鐵道監察官六人ヲ置ク一人勅任五人奏任トス

鐵道監察官ハ鐵道大臣ノ命ヲ承ケ國有鐵道及之ニ關聯スル國營自動車並其ノ附帶ノ業務ヲ監察ス

第十一條ノ二 鐵道省ニ專任陸運監理官八人ヲ置ク奏任トス但シ内一人ヲ勅任ト爲スコトヲ得

鐵道省ニ專任陸運副監理官四人ヲ置ク奏任トス
陸運監理官及陸運副監理官ハ上官ノ命ヲ承ケ陸運ノ検査監督ヲ掌ル

第十二條 鐵道省ニ專任事務官八十六人ヲ置ク奏任トス
上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ分掌ス

第十三條 鐵道省ニ專任技師二百三十一人ヲ置ク奏任トス
但シ内十一人ヲ勅任ト爲スコトヲ得
技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

(鐵道局官制)
第四條 鐵道局ニ左ノ職員ヲ置ク

局長	八人	勅任
參事	專任三十三人	奏任
陸運監督官	專任八人	奏任
副參事	專任三百三十九人	奏任
陸運副監督官	專任十六人	奏任
技師	專任四百七十九人	奏任

(鐵道局官制)
第六條 參事及副參事ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

(鐵道局官制)
第六條ノ二 陸運監督官及陸運副監督官ハ上官ノ命ヲ承
ケ陸運ノ業務ノ監督ヲ掌ル

(鐵道局官制)
第七條 技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

第十八條 鐵道省ニ鐵道官補專任四萬六千三百人ヲ置ク判
任トス上官ノ指揮ヲ承ケ廳務ニ從事ス

第十四條 鐵道省專任屬八千五百二十八人ヲ以テ定員ト
ス

第十四條ノ二 鐵道省ニ專任陸運監理官補二十二人ヲ置
ク判任トス上官ノ指揮ヲ承ケ陸運ノ検査監督ニ從事ス

第十五條 鐵道省ニ專任技師千七百四十九人ヲ置ク判任
トス上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

(鐵道局官制第四條第一項ノ中)
書記 專任二萬六千四百十九人 判任
陸運監督官補 專任百八十八人 判任

技手 専任一萬五千百七十一人 判任

(鐵道局官制)

第八條 書記ハ上官ノ指揮ヲ承ケ事務ニ従事ス

(鐵道局官制)

第八條ノ二 陸運監督官補ハ上官ノ指揮ヲ承ケ陸運ノ業務ノ監督ニ従事ス

第九條 技手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ従事ス

第十五條ノ二 鐵道省ニ鐵道手ヲ置ク判任官ノ待遇トス

其ノ定員ハ鐵道大臣之ヲ定ム

鐵道手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ第十六條ノ規定ニ依ル事務所ニ於ケル事務又ハ技術ニ従事ス

(鐵道局官制第四條第二項)

前項職員ノ外鐵道局ニ鐵道手ヲ置ク判任官ノ待遇トス

其ノ定員ハ鐵道大臣之ヲ定ム

第十條 鐵道手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ事務又ハ技術ニ従事ス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
鐵道部内臨時職員設置制、國際觀光局官制、鐵道調査部官制及鐵道局官制ハ之ヲ廢止ス
本令施行ノ際現ニ鐵道省、國際觀光局、鐵道調査部又ハ鐵道局ノ職員ノ職ニ在ル者別ニ辭令ヲ發セラレザルトキハ勅任官タル者(大臣及次官ヲ除ク)ハ鐵道監ニ、奏任官タル者(秘書官ヲ除ク)ハ鐵道官ニ、判任官タル者ハ鐵道官補ニ同官等及同俸給又ハ現ニ受クル俸給額ニ相當スル級俸ヲ以テ任ゼラレタルモノトス但シ現ニ受クル俸給額ニ相當スル級俸ヲ以テ任ゼラレタルモノトス
本令施行ノ際現ニ鐵道局鐵道手タル者別ニ辭令ヲ發セラレザルトキハ鐵道省鐵道手ニ任ゼラレタルモノトス
本令施行ノ際現ニ鐵道省、國際觀光局、鐵道調査部又ハ鐵道局ノ職員ニシテ休職中ノモノ別ニ辭令ヲ發セラレザルトキハ休職ノ儘第三項ノ例ニ依リ鐵道省職員ニ同官等及同俸給又ハ現ニ受クル俸給額ニ相當スル級俸ヲ以テ任ゼラレタルモノトス但シ現ニ受クル俸給額ニ相當スル級俸ヲ以テ任ゼラレタルモノトス
各省官制通則第十四條ニ左ノ但書ヲ加フ
但シ鐵道省ニ於テハ書記官及局ヲ缺ク

鐵道部内臨時職員設置制

第一條 東海道本線及山陽本線ニ於ケル國有鐵道ノ輸送力擴充ニ關スル事務ニ従事セシムル爲鐵道省ニ左ノ職員ヲ
増置シ大臣官房、建設局及鐵道省官制第十六條ノ事務所ニ分屬セシム

事務官 專任三人

技師 專任二十八人

屬 專任七十七人

技手 專任二百三十九人

第二條 陸上交通事業ノ調整ニ關スル事務ニ従事セシムル爲鐵道省ニ左ノ職員ヲ増置シ監督局ニ屬セシム

書記官 專任二人

事務官 專任五人

技師 專任二人

屬 專任四十六人

技手 專任十六人

第三條 支那ニ於ケル鐵道ノ現地調査及所要物資ノ調整ノ事務ニ従事セシムル爲鐵道調査部ニ左ノ職員ヲ増置ス
理事 專任一人 勅任

事務官 専任一人
技師 専任二人
屬 専任三人
助手 専任三人
理事ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌理ス

國際觀光局官制

第一條 國際觀光局ハ鐵道大臣ノ管理ニ屬シ外客誘致ニ關スル事項ヲ掌ル

第二條 國際觀光局ニ左ノ職員ヲ置ク

局長	勅任
書記官	専任三人
事務官	専任七人
屬	専任三十七人
助手	専任三人

第三條 局長ハ鐵道大臣ノ命ヲ承ケ局務ヲ掌理ス

第四條 書記官及事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

第五條 屬ハ上官ノ指揮ヲ承ケ事務ニ従事ス

第六條 助手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ従事ス

鐵道調査部官制

第一條 鐵道調査部ハ鐵道大臣ノ管理ニ屬シ左ニ掲グル事務ヲ掌ル

一 國有鐵道及之ニ關聯スル國營自動車竝ニ其ノ附帶ノ業務ニ於ケル人的及物的資源ノ整備運用ノ計畫
二 前號ノ計畫ノ設定及遂行ニ必要ナル調査

第二條 鐵道調査部ニ左ノ職員ヲ置ク

部長	勅任
書記官	專任五人
事務官	專任八人
技師	專任十人
屬	專任三十八人
技手	專任二十四人
	判任

第三條 部長ハ鐵道大臣ノ命ヲ承ケ部務ヲ掌理シ所屬職員ヲ指揮監督ス

第四條 書記官及事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

第五條 技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

第六條 屬ハ上官ノ指揮ヲ承ケ事務ニ従事ス

第七條 技手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ従事ス

秘

鐵道監、鐵道官又ハ鐵道官補ノ任用ニ關スル件

昭和十三年八月	決議
昭和十一年一月	公布
勅令第七十七號	

参照添附